

なごあるき NAGOARUKI



「なごあるき」とは・・・

高層ビルが立ち並ぶ名駅と名古屋城の間にある「円頓寺・四間道界限」は、さまざまな観光資源にあふれています。

産業技術記念館やノリタケの森といった観光スポットはもちろんのこと、下町情緒たっぷりの商店街、蔵や長屋が残る町並みなど見所満載です。

名古屋をもっと楽しむために、江戸・明治・昭和それぞれの風情をめぐる3つの散策コースを那古野下町衆がご紹介します。

ひとたび歩けば、きっとあなたも「なごあるき」のとりこに！



★ なごあるき3つのコース

①江戸の風情をめぐる ～名古屋城下の町並み、四間道～

②明治の風情をめぐる ～名古屋発展の礎、円頓寺界限～

③昭和の風情をめぐる ～地下街発祥の地、名駅～

那古野下町衆 (なごやしたまちしゅう)とは・・・

名古屋の城下町「円頓寺・四間道界限(西区)」の若き店主たちを中心に集う有志たち。地元からだけでなく、名古屋で活躍するクリエイターや建築家、大学関係者にコンサルタントなど、各分野からのメンバーが参加することにより、新しいカタチのまちづくりを考える。

那古野下町衆 <http://www.nagosyu.jp/>

なごあるきマップは、那古野下町衆のHPからダウンロードいただけます。